

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2371100716
事業所名	グループホームフレンズハウス七番町

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	地域の防災訓練、盆踊り、秋祭りなど地域の行事に参加して地域交流に努めている。町内の回覧版に事業所の「フレンズハウス七番町ニュース」を入れて貰い、事業所の日頃の様子を伝えている。今年度6月から「こども110番」の登録をしており、子どもの一瞬的な保護、警察への通報（110番）を行うよう、地域の一員としての役割を担っている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価
	年6回開催している。会議の中で地域が空き巣、車上狙いなどが多発しているとのことで、事業所は防犯灯を取り付けている。他にいきいき支援センターから、事業所で認知症カフェを開催して貰えないかと打診があり、現在法人としてどこの事業所で行うのか検討している。昨年の会議の中で依頼された学区の交通指導員としての協力は今年度も継続している。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	生活保護係りの担当者が、事業所に利用者の面会に来た時に事業所の現状を報告して相談したり助言を貰っている。港区事業所連絡会主催の介護フェアに参加して、区役所担当者や他の事業所との連携に努めている。また、職員はキャリアアップ研修に参加して、その後事業所のミーティングで報告し情報の共有を図っている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	家族の面会時に要望などを聞いている。家族から計算問題をやらせてほしい、外出、調理や掃除の手伝いをやらせてほしいと要望があり、取り入れた事により本人が自主的に活動するようになった。2か月毎に日頃の様子わかる「フレンズ通信」を家族に送付している。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	×	○	○	○	○	○	◎				